

第一回睡眠研究会

～新しい睡眠研究創出の提案～



日時:平成23年 7 月 7 日(木)～8日(金)

場所:岡崎カンファレンスセンター小会議室

代表者:裏出良博(大阪バイオサイエンス研究所)

対応者:山中章弘(自然科学研究機構生理学研究所)

プログラム

7 月 7 日(木)

13:00-13:10 開会 (裏出良博)

Session I 睡眠の基礎研究

13:10-15:10 (座長、高橋和巳)

宮本浩行 理化学研究所・神経回路発達研究チーム

「マウス視覚野における睡眠・覚醒状態に依存した機能的神経結合の抑制系制御」

近久幸子 徳島大学大学院・ヘルスサイエンス研究部

「脳内マストセルの睡眠覚醒制御における役割」

玉置應子 ATR脳情報研究所・神経情報学研究室

「睡眠中の脳活動と視覚運動学習」

中村渉 大阪大学大学院歯学研究科・口腔時間生物学研究室

「”お腹がすいて目が覚める” サーカディアンリズム制御機構」

池田真行 富山大学理学部生物学科・生体制御講座

「抗ヒスタミン薬を介した睡眠誘発作用: 第三脳室連続微小注入法を用いた検証」

コーヒーブレイク

15:10-15:20

特別講演

15:20-16:20 (座長、山中章弘)

櫻井武 金沢大学大学院医学系研究科 分子神経科学・統合生理学分野

「オレキシンニューロンと睡眠覚醒制御システムのコネクティクス」

Session II 睡眠の臨床研究

16:20-18:00 (座長、辛島彰弘)

三島和夫 国立精神神経医療研究センター・精神生理研究部

「生体リズム障害に関連した睡眠障害の診断と治療」

本多真 東京都医学総合研究所・睡眠障害研究室

「ナルコレプシー疾患関連遺伝子の探索」

高原円 福島大学共生システム理工学類・人間支援システム専攻

「小児の睡眠時歯ぎしりと精神的ストレスとの関連」

西多昌規 東京医科歯科大学・精神行動医科学講座

「レム睡眠期の脳皮質シータ波の情動記憶の固定に関する研究」

情報交換会

18:30-

7 月 8 日(金)

Session III 新しい技術を用いた睡眠研究

9:00-10:40 (座長、池田真行)

村山正宜 理化学研究所・行動神経生理学研究チーム

「*in vivo* Ca²⁺ イメージング法」

惣谷和広 理化学研究所・脳皮質回路可塑性研究チーム

「二光子励起機能的Ca²⁺イメージング法を用いた脳皮質視覚野神経回路網の解析」

金善光 生理学研究所・生体恒常性機能発達機構研究部門

「*in vivo* two-photon imaging approach to sleep and memory」

常松友美 生理学研究所・細胞生理研究部門

「オプトジェネティクスを用いた睡眠覚醒制御」

コーヒーブレイク

10:40-11:00

総合討論～これからの睡眠研究のあり方～

11:00-12:00 (座長、寺尾晶)